

「人口動態に及ぼす社会要因と人口が社会に及ぼす影響」

世界的にも類を見ない速度で人口減少社会を迎えつつある日本では、人口減少・人口構成の変化が将来の日本社会に及ぼす影響を可能な限り見定めたいと、今後、さまざまな対策・対応を取ることが必要です。地域社会の持続性を考えるときには、出生者対策に加えて、加入者・転出者対策が必要です。魅力的な地域産業の創出が地域への加入者を促し、地域の持続性の向上が期待されるかもしれません。臨海資源の利活用や保全は、将来の地域持続性を考えるひとつの大きな要素となり得るかもしれません。

そこで、今回の RACES サロンでは、人口動態と社会の関係についての研究事例をご紹介いただき、将来の日本社会あるいは地域社会を遠望してみたいと思います。興味、関心をお持ちの方は、是非、ご参加くださいますようお願いいたします。

- テーマ 「人口動態に及ぼす社会要因と人口が社会に及ぼす影響」
- 主催 一般社団法人 生態系工学研究会 (RACES)
- 日時 2017年8月20日(日) 14:00~17:00
- 場所 大阪府立大学 I-site なんば 2F セミナールーム S1  
大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号 南海なんば第1ビル2・3階
- 会費 会員・非会員・学生：無料 懇親会費として 会員・非会員：5,000円、学生：2,000円(当日会場にて申し受けます)
- 申込 生態系工学研究会ホームページ (<http://races.jp/>) より登録フォームにてお申し込みください
- お問合せ先 生態系工学研究会 事務局 e-mail: [office@races.jp](mailto:office@races.jp)
- プログラム
  - 14:00~14:05 開会挨拶 及び 趣旨説明
  - 14:05~15:05 話題提供①：「人口動態から見た地域経済の社会構造(仮)」  
豊田哲也氏(徳島大学 総合科学部 教授)
  - 15:05~15:15 休憩
  - 15:15~16:15 話題提供②：「将来推計を利用した日本漁業の現状把握の試み(仮)」  
山内昌和氏(早稲田大学 教育・総合科学学術院 准教授)
  - 16:15~16:25 休憩
  - 16:25~16:55 意見交換(質疑応答・討論)
  - 16:55~17:00 閉会挨拶



【I-site なんば 会場案内】

- ◆ 南海電鉄「なんば駅(中央出口)」下車、南海線東側の道を南へ約800m、徒歩約12分
- ◆ 地下鉄御堂筋線「なんば駅(5号出口)」下車、南へ約1,000m、徒歩約15分
- ◆ 地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅(1番出口)」下車、東へ約450m、徒歩約7分
- ◆ 地下鉄堺筋線「恵美須町駅(1-B出口)」下車、西へ約450m、徒歩約7分
- ◆ 南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ420m、徒歩約6分

(ご注意)  
建物北側の大阪府立大学専用入口からお入りください。

URL : <http://www.osakafu-u.ac.jp/isitenanba/about/map/>